

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	インテグレイティド・コミュニケーション・スキルズ				
担当者氏名	山田 正人				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門応用-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 専門応用-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

言語の4技能を統合的(科目名の「インテグレイティド」)な形式で授業参加者の英語力を高める。特にアクティブラーニングの手法を使い、ペアワーク・グループワークで、英語を使うことに重点を置く。

《テキスト》

使用しない。

《参考図書》

《授業の到達目標》

授業参加者が様々なコミュニケーション場面で自信をもって英語で対応できるスキルを習得する。英語で表現すること、意思疎通を図ること、そのために帯活動をして、様々な英語表現を暗記すること、英語で質問すること、新しい知識を蓄積することを意識して、1回目より15回目のほうが英語を話せるようになったという実感を持つことを目指す。

《授業時間外学習》

毎回、授業の振り返りで、その授業内に学んだことを書き溜めていく。与えられたテキストを家庭で学習し、その成果を授業で出す。復習として、授業で使われる文章の単語の意味と各文の構成を確認し、次回の小テストで高得点を取れるように学習する。

《成績評価の方法》

・平常点(出欠、授業内プレゼン、提出物、授業の参加態度)…50%
 ・期末テスト《授業内で使った教材、実施した小テストを材料にテストを作成》…50% そのため、期末テストで40%以上をとることができない生徒は評価しない。

《備考(教員経験の有無)》

JLT、ALTともに、小学校・中学校・高校で実践経験を持つ。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	英語コミュニケーション	全体計画、評価方法、などの説明。帯活動(「Talking Match」「コミュニケーションに必要な単語」の紹介、英語で自己紹介)
2	英語コミュニケーション	基本単語の発音、基本単語集を使って、50字程度のプレゼンテーション(リレー作文)*帯活動の確認(Talking Match, 単語作文など)
3	英語コミュニケーション	BINGO *帯活動の確認(Talking Match, 単語作文など)
4	英語コミュニケーション	True or False 他 *帯活動の確認(Talking Match, 単語作文など)
5	英語コミュニケーション	ジェスチャーゲーム他 *帯活動の確認(Talking Match, 単語作文など)
6	英語コミュニケーション	写真で物語づくり 他 *帯活動の確認(Talking Match, 単語作文など)
7	英語コミュニケーション	Imagination game 他 *帯活動の確認(Talking Match, 単語作文など)
8	英語コミュニケーション	One Odd Game他 *帯活動の確認(Talking Match, 単語作文など)
9	英語コミュニケーション	"Let's go shopping" で、買い物場面での英語表現
10	英語コミュニケーション	"Staying Oversea Hotel" で、旅行場面での英語表現
11	英語コミュニケーション	"Hospital" で、病気の場面での英語表現
12	英語コミュニケーション	"Let's talk about Movies"で、映画の話題についての英語表現
13	英語コミュニケーション	"Let's talk about Time!" で、時間の表現
14	英語コミュニケーション	前置詞を使って、様々なものの位置を表現
15	英語コミュニケーション	インタビュー演習とまとめ